

仕様書

1 件 名 沖縄県立総合教育センター非常用発電機更新工事

2 概 要 非常用発電機、燃料小出槽の更新取替

3 設置場所 沖縄市与儀3丁目11番1号
沖縄県立総合教育センター

4 納入期限 令和8年3月31日

5 主たる業務内容

沖縄県立総合教育センターの既設非常用発電機及び燃料小出槽を更新するものである。別紙参考図面記載の仕様書と同等品以上の物品を調達し、搬入・設置のうえ試験調整・動作確認・立会検査を行うものとする。また、既設非常用発電機、燃料小出槽の撤去及び処分を含むものとする。なお、燃料槽は現行規格と同様、別置型とし、使用燃料については軽油とする。

6 基礎の打ち増しについて

非常用発電機、燃料小出槽の設置について、既存の基礎で設置できない場合は、基礎の打ち増し及び新設等を行うこと。

7 配線について

非常用発電機、燃料小出槽の更新に伴うケーブル線、アース線は既存の配線使用を基本とするが、本機設置に伴う導通試験等での不具合等での交換の必要や、新設を必要とする配線類については、受注者の負担において措置すること。

8 官公署等への手続き

受注者は、工事の実施に当たり関係官公署及びその他の関係機関に対する諸手続きが必要な場合は、受注者の責任において、法令及び条例の規定により迅速に処理しなければならない。なお、諸手続きに要する費用は、すべて受注者の負担とする。

9 着工前の隣接施設の調査及び配慮

工事により隣接施設（土地、家屋、工作物及び道路等）を汚染、損壊しないように十分な予防措置を取り、また、工事に伴い発生する騒音等の公害についても万全の措置を講ずること。汚染、損壊した場合は、原状回復すること。

10 工事中に発生する産業廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他の関係法令に基づき適切に処理しなければならない。なお、工事で発生した建設廃棄物は原則としてゆいくる材の認定を受けた施設に搬出すること。

11 提出書類について

(1) 計画書等

契約締結後速やかに打ち合わせを実施し、当センターの行事予定等の確認を行い、体制図及び全体スケジュールを含んだ工程表を作成し提出すること。

(2) 成果品

成果品は書面（ファイル綴り）で提出すること

- ・完了通知書
- ・工事報告書

（施工前及び施工中並びに完成写真、機器類試験成績書、各種保証書、完成図、取扱説明書等）

(3) その他

受注者は、その他発注者が必要に応じ指示する書類がある場合は、速やかに指示する書類を提出すること

12 疑義等の協議

本業務仕様書において疑義等が生じた場合は、発注者と協議し、決定する。ただし、協議が整わない場合は、発注者の指示によるものとする。

13 一括再委託の禁止等

- (1) 業務の全部の履行を一括または分割して第三者に委任し、又は請負わせることができない。また、「業務の主たる部分」については、その履行を第三者に委託し、又は請け負わせることができない。ただし、これにより難い特別な事情があるものとしてあらかじめ発注者が書面で認める場合は、これと異なる取り扱いをすることができる。

【業務の主たる部分】

- ・企画判断、管理運営、指導監督、確認検査などの統轄的かつ根本的な業務

- (2) 指名停止措置を受けている者、暴力団員または暴力団と密接な関係を有する者に業務の履行を委託し、又は請負わせることはできない。
- (3) 業務の一部を第三者に委託し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ書面による承認を得なければならない。
- (4) 下請契約の相手方は県内企業（主たる営業所を沖縄県内に有する者。）から選定するように努めなければならない。

- (5) 委託先が当該契約の競争入札参加者に業務の再委託を行うことは、入札参加者同士が相互に役務・物品等を供給する「相互供給」にあたり、契約手続の競争性等の観点から社会通念上不適切とされていることに鑑み、これを原則禁止する。

14 工事实績情報の登録について

工事实績情報の登録を行う。ただし、請負代金額が 500 万円未満の工事については、登録を要しない。

15 その他

本工事は、本仕様書に記載してある事項以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」、「公共建築改修工事標準仕様書」のそれぞれの最新版による。